

鋸南町 町民ワークショップ

第1回

鋸南町の将来イメージをふくらまそう！

日時：2025年6月22日（日）10:00～12:00

会場：鋸南町立中央公民館

本日のプログラム

①開会・あいさつ

②事務局紹介

③参加者自己紹介

(お名前、居住地区、ひと言 ～ おひとり1分以内でお願いします。)

④ワークショップの進め方の説明

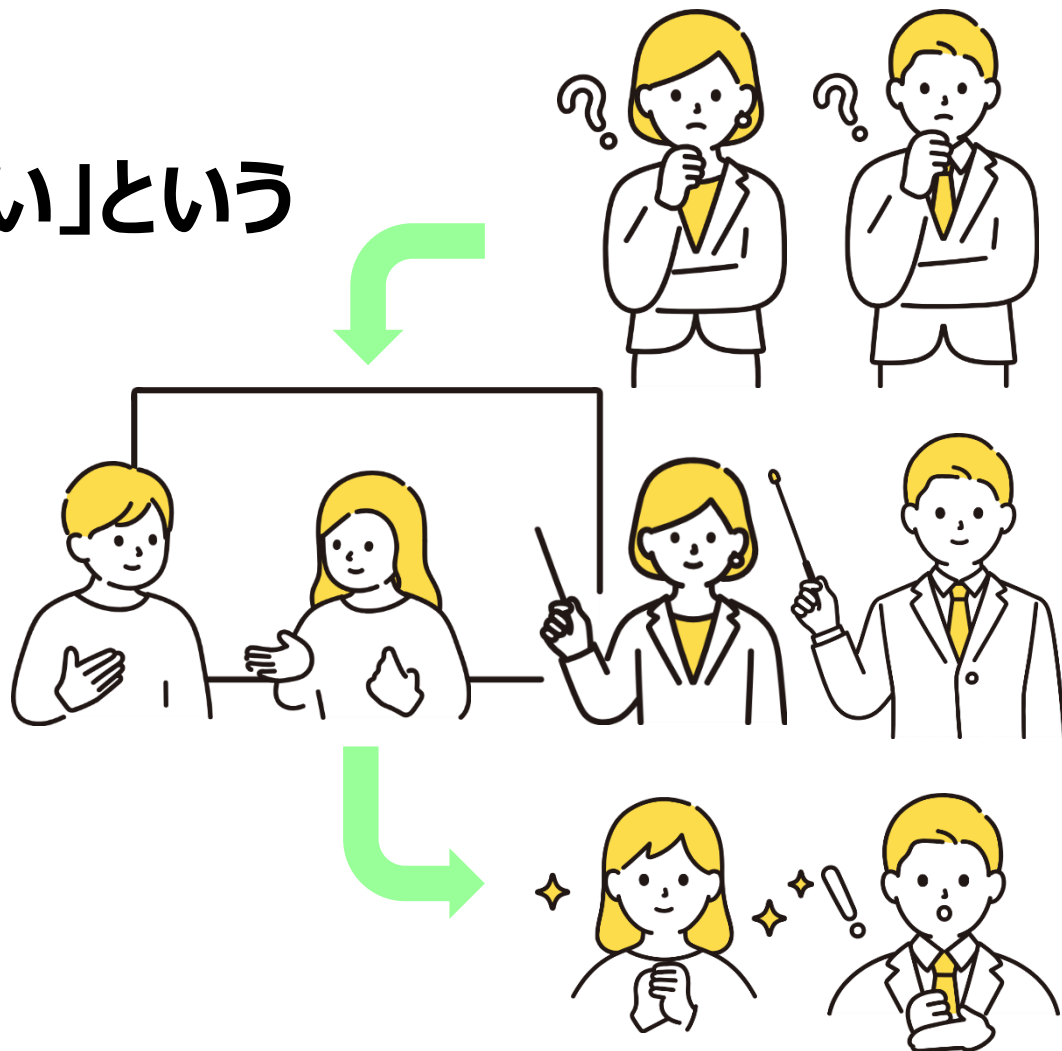
⑤ワーキング (個人ワーク：20分 → グループワーク：35分)

⑥発表 (各グループ5分以内でお願いします。)

⑦次回の予定・閉会

本日のゴール▶

2040年頃に、
「鋸南町がこうなったら良い」という
将来イメージを、
各自が具体的に考えて、
他の参加者と共有する



ワークショップの進め方

1. 個人ワーク（20分）

- ① 2040年頃に、鋸南町がこうなったら良いという
将来イメージを、思い浮かべる
- ② 写真の中から、①の将来イメージに近いものを選び、「まちの将来イメージ検討カード」（以下「カード」といいます）に貼り付ける
- ③ カードに将来イメージを説明する文章を記入する
 - ・「誰が」「いつ」「どこで」「何をしている・どうなっている」の形式で
 - ・「補足説明」欄も記入
 - ・カードは1人2枚以上作成



（誰が）

シニア世代とその子ども世代

が、

（いつ）

日頃から

（どこで）

保田地区の近所にあるお互いの家を行き来して、

（何をしている・どうなっている）

子育てや介護を手伝い合いながら

楽しく暮らしている

[補足説明]

- ・勤ける場所が町内にあり、かつ、町の子育て支援策が充実しているため、子ども世代は夫婦とも仕事を持ち、ゆとりのある生活を送れている。
- ・シニア世代は町のデイサービスを利用しながら健康を維持できている。

ワークショップの進め方

2. グループワーク（35分）

- ① 1人につき、カードを1枚ずつ、最も発表したいものから順に「誰が」「いつ」「どこで」「何を」している・どうなっている」「補足説明」を発表し、模造紙に貼り付ける
- ② 前の人が貼り付けたカードと、同じ分野や類似した意見のカードは近くに貼り付ける（これを2回転以上行う）
- ③ 11時15分（予定）になったら、各自の発表・カード貼り付け作業は終了
- ④ 同じ分野のカードについて、太マジックで囲み、それぞれにタイトルを付ける
 - ・タイトルには、原則として「分野」がわかる言葉に加え「アピールポイント」を入れる
 - ・時間がなければ分野名（「子育て」、「観光」、「仕事」等）のみでもよい

例1 「みんながつながる子育て」

例2 「観光振興～住民も参加して旅行者をおもてなし」

例3 「働く場が増えて、人口減少が止まっている」

飲み物のご自由にどうぞ！
トイレ休憩等もご自由に。



ワークショップの進め方

2. グループワーク

模造紙の完成イメージ

▶ 本日のゴール

「観光振興～住民も参加して旅行者をおもてなし」

A チーム

「地域の助け合いで防災力強化」

「みんながつながる子育て」

「高齢になっても安心・安全に暮らせるまち」

「働く場が増えて、人口減少が止まっている」



ワークショップの進め方

3.ワークショップのルール

①カードや模造紙等の記入は読みやすい字で

ほかの人がわかるように、カードや付せん、模造紙は読みやすい大きな字で書きましょう！

②「質」より「量」

作成するカードや付せんは、1つずつ時間をかけて吟味するよりも、「量（数）」を増やしましょう！

③どんどん便乗

ほかの人の意見にはどんどん便乗して、発想を広げましょう！ 意見が重なってもOK！

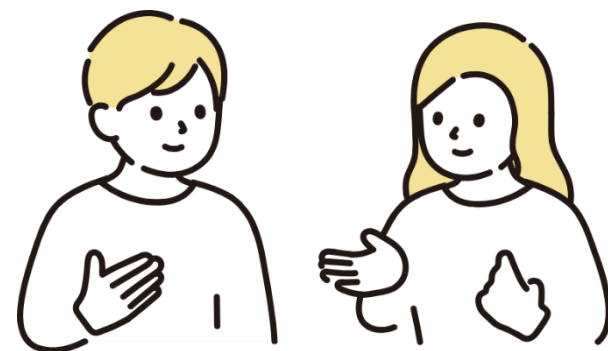
④質問しても否定はしない

わからないことは発案者に質問しましょう！

ただし、考えを否定するのはNG。お互いの意見を尊重しましょう！

⑤話し過ぎない

1人の人が話し過ぎないようにしましょう！



鋸南町 町民ワークショップ

第1回 鋸南町の将来イメージをふくらまそう！

終了

ありがとうございました。

